

1.目的

京丹後アートフェスティバルの開催にあたり以下の課題へ取り組み、市民が多様な文化芸術に触れ、そこでの学びや体験を通して、創作や表現することの楽しみを体得できる機会を提供する。

- ・多様な表現とそれらを鑑賞する機会の創出
- ・鑑賞眼の育成
- ・地域の文化的資源の掘り起こしと、その再認識
- ・年齢や性別、国籍や言語、障害の有無を超えた交流

2.会期

9月23日（土・祝）～令和6年2月25日（日）

プレイベント

5月21日（日）京丹後市総合文化祭「舞台芸能祭」（主催：京丹後市文化協会）

6月10日（土）、11日（日）京丹後市総合文化祭「総合作品展」（主催：京丹後市文化協会）

連携アートイベント（予定）

- ・9月～令和6年1月 丹後文化芸術祭（主催：丹後文化芸術祭実行委員会）
- ・9月23日「三津のちいさな芸術祭」（主催：三津の灯台アートプロジェクト実行委員会）
- ・9月30日、10月1日 丹後高等学校文化祭典（主催：丹後高等学校校長会）
- ・10月7日～11月26日「ECHO あしたの畑ー丹後・城崎」（主催：NPO法人TOMORROW）
- ・10～11月 京丹後市文化協会 支部文化祭（主催：京丹後市文化協会 各支部）
- ・10～11月（予定）「TANGO まるっば美術館」（主催：丹後で福祉とアートをつなぐ実行委員会）
- ・10月28日 丹後万博（主催：丹後万博開催実行委員会、共催：京丹後市）
- ・11月（予定）小牧源太郎作品展示（主催：京丹後市教育委員会 文化財保存活用課）
- ・11月（予定）「大地は器 2023 土と絵と音のコラボレーション（関係性の美）」（主催：ヒカリ美術館）
- ・11月9日、10日 落語体験塾（9日網野中学校、10日大宮中学校）、落語会（主催：京丹後文化のまちづくり実行委員会）

そのほか、会期中実施される京都府丹後文化会館での事業、市内で開催する文化芸術事業

3.内容

（1）みるプログラム 9月～令和6年2月

京丹後市内を会場に開催される様々なアートイベントを包括し、充実した鑑賞の機会を創出する。またそれらのアートイベントを会場に、ガイドによる鑑賞バスツアー（手話通訳あり）を行う。

（2）知るプログラム 9月～令和6年2月の間、月に1～2回程度実施

京丹後市内に在住するアーティストの視点や表現方法を用いて、地域の文化的資源を掘り起こす、3年継続のプログラム。アーティストの作品紹介のほか、ワークショップを通して多様な表現、創作方法を知り、そのプロセスや参加同士の交流の中で、歴史や郷土、地域課題等への気づきを促す。

1年目の目標は「多様な表現を知る」。

※内容はアーティストと調整により変更の可能性あり

【ワークショップ①】

「時代性と絵画表現の関係を知る（仮称）」

アーティスト：川田 知志（かわた さとし）

1987年大阪府生まれ。

2013年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻(油画)修了。

都市における空間と人、そして美術表現の関わりを、壁画を軸とする表現によって問い直しながら制作・発表を続けてきた。その手法は、漆喰と顔料で描く伝統的なフレスコ画の技法に現代の造形素材を融合させる

とともに、特定の壁・空間からの自立や、それによって生まれる時間の流れを取り込むことで、新たな表現の可能性を探っている。

内容：小牧源太郎の絵画作品と、川田知志のフレスコ画を比較しながら、絵画における表現方法の多様性と、その時代性を学ぶワークショップ。

小牧源太郎の展覧会にて作品鑑賞と、専門家からその時代背景やシュルレアリスムについてのレクチャーを受ける。その後、参加者自らがシュルレアリスムの手法を用いた絵画制作を行い、それら一連の後、最終、フレスコ画の創作ワークショップを行い、表現の違いを体験する。

	日程	内容 (4~6 時間程度/回)	会場
1	11 月	アーティスト自己紹介・作品紹介 参加者自己紹介、コミュニケーション ※進行方法要検討	大宮ふれあい工房 研修室
2		小牧源太郎作品についてのレクチャー (外部講師：京都文化博物館学芸員)	大宮ふれあい工房 研修室
3	12 月	資料館にある資料をモチーフに、シュルレアリスムの手法を用いてスケッチする	古代の里資料館
4	令和 6 年 1 月	フレスコ画ワークショップ	大宮ふれあい工房 染色実習室
5	2 月	フレスコ画ワークショップ	大宮ふれあい工房 染色実習室

定員：10 名程度

会場：大宮ふれあい工房 (9:00~17:00 水曜休)、古代の里資料館 (9:30~16:00 火曜休)

【ワークショップ②】

「ものの背景を想像する (仮称)」

アーティスト：金井 悠 (かない ゆう)

1984 年兵庫県生まれ。2009 年、京都精華大学修士課程陶芸専攻修了。

08 年から 13 年まで、「Contact Gonzo」のメンバーとして活動。身体を激しく接触させるパフォーマンスやインスタレーションを軸に、森美術館 (東京) や MoMA (ニューヨーク) ほか国内外の美術館、劇場などで発表する。14 年から自身の活動を開始。現在、京都を拠点に「出土した玩具」をテーマに制作している。

内容：実存の郷土資料を使い、その用途や時代背景など見えない部分を想像 (創造) するワークショップ。まず、資料館内のテキスト情報を排除した状態でものを鑑賞し、そこから感じとった情報や自分なりの解釈を言語化する。新たな解釈で言語化された郷土資料を、陶芸などの手法を用い、再創造することで、自らの視点を広げ、クリエイティブの素性を養う。

	日程	内容 (4~6 時間程度/回)	会場
1	9 月	アーティスト自己紹介・作品紹介 参加者自己紹介と、屋外でコミュニケーション WS	いさなご工房
2	10 月 ※日曜日	キャプションを撤去した資料館を鑑賞 お気に入りの 1 点見つけ、新しいキャプションづくり	郷土資料館、 夢まち創り大学
3	11 月 ※日曜日	新たにつくったキャプションを紛れ込ませた状態で、再度資料館を鑑賞。 みんなで自由に意見交換	郷土資料館、 夢まち創り大学
4	12 月	創造した資料へ創作する、陶芸ワークショップ ※乾燥と焼土のため 5 回目までは 3 週間以上あける	いさなご工房
5	令和 6 年 1 月 ※土曜日	創作物をお気に入り資料の隣に設置し、鑑賞。 みんなで自由に意見交換、ふりかえり ※成果発表として一般公開か？	郷土資料館

定員：13～18歳の中学生・高校生、10名程度

会場：いさなご工房（9:00～17:00 月・火・土・日曜のみ開館）、（郷土資料館 9:30～16:00 月・木・土曜のみ開館）

【ワークショップ③】

「劇場建築とからだ（仮称）」

アーティスト：宮北 裕美

1974年大阪市生まれ、兵庫県伊丹市出身。1997年イリノイ大学芸術学部ダンス科卒業。

舞台芸術の出演や振付を経て「立つ、歩く、座る」と言ったシンプルな動作、身の回りのモノや現象にダンスを見出し、即興パフォーマンスや視覚芸術の可能性を探る。2012年、京丹後市に拠点を移し、浜で採集した自然の石を打つダンス「NuTu（ヌトゥ）」を創始、国内外で上演。近年は美術館、鉄道、公園、路上、日本庭園など様々なサイト・スペシフィック・パフォーマンスを手がける。ダンサーとして活動してきた固有の時間感覚や空間感覚を美術表現へと持ち込み、3331 アーツ千代田（2019）、Kunsthau Dresden（2021）、鳥取県立博物館（2023）などで発表している

内容：宮北裕美を講師に、身体表現の多様性を知り、ダンスとは何か、創作の可能性を試すワークショップ。古典からコンテンポラリーまで様々な身体表現をどのような場で、どのような形式でみせることが、表現の普及につながるのか、実際に舞台芸術祭（Tango Dance Festival（仮称））の開催を想定し企画から運営、作品やプログラムづくりまでを構想する、人材育成と環境整備を兼ねた中期のプログラム。

	日程	内容（4～6時間程度/回）	会場
1	10月	アーティスト自己紹介・作品紹介 参加者自己紹介とのコミュニケーション	丹後文化会館、 峰山地域公民館
2	10月	身体表現のリサーチ ※文化協会や個人のダンスや民踊のサークル等の見学と交流	京丹後市内
3	11月	身体表現のリサーチ ※丹後地域では見られないジャンルのダンス体験・映像鑑賞	丹後文化会館、 峰山地域公民館
4	12月	劇場探検ツアー（講師：丹後文化会館技師） ワークショップフィードバック	丹後文化会館、 峰山地域公民館
5	令和6年 1月	アーティスト上演 企画会議	丹後文化会館、 峰山地域公民館

定員：舞台芸術の企画・運営、作品づくりに興味のあるひと 10名程度

会場：丹後文化会館（9:00～22:00 木曜休）、峰山地域公民館（9:00～21:00）

(3) シンポジウム 令和6年2月

「知るプログラム」、「みるプログラム」の実施報告として、プログラムの過程や、実際に参加したアーティストと市民からの感想をシンポジウム形式で報告する。

日程 2024年2月25日（日）時間未定

会場 アグリセンター大宮

内容

- ・京丹後アートフェスティバルの全体説明
- ・アーティストより各プログラム報告
- ・参加者の感想
- ・ゲストの総括
- ・会場からの質疑応答
- ・ワークショップの様子を記録したパネル展示

登壇者（候補） 志賀玲子氏（城崎国際アートセンター館長、介護福祉士）

「知るプログラム」アーティスト 3名

プログラムの参加者 3名

4.体制

